

# Q&A

## 一般質問

# 市政のそこが聞きたい!

3月議会定例会の一般質問は、15名の議員が31項目について行いました。

### ◆菱沼 あゆ美 議員

- 安心安全の強化について
- 生きる支援(自殺対策)について
- 若年がん患者への在宅療養支援について

### ◆野々口 真由美 議員

- 中学校の自転車通学について
- 新白岡スーパーシティプロジェクトについて

### ◆関口 昌男 議員

- ゼロカーボンシティ宣言と環境問題への取組について
- 白岡市パートナーシップ宣誓制度の運用について

### ◆遠藤 誠 議員

- よりそうのは行政でも葬儀屋でもなく市民、国民ではないのか
- 新しい農業の計画について
- 政策に緑を

### ◆黒須 大一郎 議員

- インボイス制度への対応を問う
- 篠津北東部地区の土地利用を問う
- 篠津押出志部地区の道路等基盤整備を問う

### ◆中山 廣子 議員

- インフルエンザ予防接種について
- ペット防災の取組について
- 防犯対策について

### ◆加藤 一生 議員

- 現政府が述べた「物価上昇分を上回る賃上げの要望」について
- 下水道及び道路の整備について、今まで継続して質問してきた事案の現況について

### ◆山崎 巨裕 議員

- 防犯灯等LED化事業について
- 「生活保護のしおり」について

### ◆中川 幸廣 議員

- 歩行者の安全確保を
- 重度訪問介護について

### ◆細井 公 議員

- 西地区の危険箇所の安全対策について
- マンホールのカラー蓋の活用について

### ◆石渡 征浩 議員

- 子育て支援の取組について
- フレイル予防について

### ◆松本 栄一 議員

- ゾーン30エリアの強化について
- 水道管の管理について

### ◆石原 富子 議員

- 白岡市の障害者支援策について

### ◆中村 匡志 議員

- 「保育所等における使用済みおむつの処分について」(令和5年1月23日付け厚生労働省・内閣府事務連絡)について

### ◆大島 勉 議員

- 白岡宮代線の延伸について

※1人につき2項目までを要約して掲載しています。

## 問 若年がん患者への在宅療養支援を

若年のAYA世代(15~39歳)の終末期のがん患者は、子育て時期にもあたり経済的にも大変である。6割の方が在宅療養を望むが、この世代だけ在宅療養支援事業が行われていない。市として、実施すべきと考えるが、いかがか。

## 答 県に要望し、国の動向を注視する

他の自治体では、県が実施したり市町村に補助金を交付しているなど、県単位の取組が多いことから、機会を捉えて県に要望していく。また、国では若年のがん患者への医療、支援の在り方を検討しているので、国の動向を注視していく。



菱沼あゆ美 議員  
(公明党)



「無事ですタオル」

## 問 地域の火災・災害への備えを

火災の初期消火を地域住民が行いやすくするために、簡易水道消火栓「まちかど消火栓」の設置を進めてはどうか。また、地域防災とコミュニティ作りの効果もある「無事ですタオル」を用いた安否確認訓練の普及に努めてはどうか。

## 答 災害時の対応力の強化に努めていく

市では、自主防災組織による初期消火活動用器材に補助金を交付しており「まちかど消火栓」等も補助対象とする。安否確認訓練は、自主防災組織設立のきっかけになるため、自主防災組織だけでなく、自主防災組織が未設立の行政区などにも周知・啓発していく。